

茨木市地域魅力アップイベント創出育成事業 審査基準及び配点表

◆配点

5点:優れている 4点:やや優れている 3点:普通程度 2点:やや劣っている 1点:劣っている (※ 配点が10点の項目については、得点を2倍する)

◆審査項目と審査基準

	審査項目	審査基準	詳細基準	配点
1	◆企画内容	・本事業の趣旨に沿って開催される企画内容であるか	観光客の誘客・市の知名度向上に寄与し、商工業の振興及びまちの活性化に繋がるイベントになっているか。	10
2		・本市の魅力を広く知らしめ、イメージを高める内容であるか	本市のイメージUPに繋がるとともに、観光資源となり得る可能性があるか。	5
3	◆集客性、PR方法	・市内外から多くの参加者が見込まれる催しであるか	新型コロナウイルスの流行状況に応じて、業種別ガイドラインやイベント内容に応じた参加者数が設定されているか。	10
4		・広域に周知できるPR方法となっているか	チラシ、リーフレット、HP、SNS等を活用し、市内のみならず市外にもPRできているか。	5
5	◆計画性(事業の信頼性)	・実現可能な推進体制となっているか	イベントの計画や規模に見合った体制が確保されているか。	5
6		・各種法規制等を十分考慮した内容であるか	警察、保健所等に対し、道路の占用許可、露店関係の届出などが適切に行われているか。	5
7		・準備～実施段階の計画は妥当であるか	計画が綿密に立てられており、事業が支障なく実施されるか。	10
8		・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策や代替案などが十分盛り込まれた内容か	国、府からの通知、業種別ガイドライン及び新しい生活様式にのっとり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策が十分に担保されているか。	10
9			新型コロナウイルスの流行状況に応じて、業種別ガイドラインやイベントの収容率要件・人数上限が見直された場合の対応(代替案、中止の判断等)について十分に盛り込まれた事業計画であるか。	10
10	◆新規性、話題性	・新規または追加・充実して開催される催しであるか	既存事業については、前回実施に比べ、来場者の満足度の向上に努めているか。	5
11		・他にない独創的なものなど、話題性があるか	注目度が高まるよう、創意工夫が図られているか。	10
12	◆継続性、発展性	・将来の継続可能性に配慮した計画となっているか	積極的に協賛金の呼びかけや参加者から参加費を徴収するなど団体の自主財源の確保に努め、事業を安定的に継続する取り組みがなされているか。	10
13		・今後、どれだけの発展が見込めるものか	イベントの規模拡大、来場者数の増加などが見込めるか。	5
14	◆安全性、地元への配慮	・保険加入や警備体制など、安全性に配慮されているか	イベント保険、警備員の配置、来場者の動線確保、悪天候時の対応などに配慮されているか。	5
15		・地元への迷惑(騒音等)とならないよう配慮がされているか	周辺住民の理解が得られるよう、事前に調整が行われているか。	5
16	◆事業の効果	・事業実施により、高い波及効果が見込めるか	地域の活性化にどの程度寄与するか、経済効果が見込まれるか(観光消費額の増加)	10
			合計点数	
			120	